

町立大磯幼稚園民営化こども園移行についての陳情

1. 陳情の要旨及び理由

町立幼稚園の民営こども園化について、昨年度大磯幼稚園PTAからは課題も多く十分な検討が必要との意見書が出されていましたが、令和6年にこども園が新築民営で開園されることが政策決定されました。

本年度も、大磯らしい教育の実現の観点から事業者の選定についての件、園児にも環境にも配慮すべく既存建物のリノベーションの検討、また周辺施設と連携により駐車場のシェアや学童の設置についても提案を町にさせていただきましたが一部を除きほぼ検討いただけないとの回答を得ました。我々PTAは大磯幼稚園の最大の利害関係者であると考えておりますが、その意向を全く無視した進め方に疑問を持たざるを得ません。今一度関係者が納得いく進め方をしていただければと思っております。

そこで子育て支援課と大磯幼稚園PTAだけでなく教育委員会ほか関係部署、大磯町商工会、大磯小学校PTAなど関係当事者に一同にご参加いただいた協議会を開催し、大磯らしい教育ビジョン、並びに駐車場や学童など周辺施設と連携した総合的な計画をみんなでまず作り、それからこども園化に進めていただきたいと思っております。

一方で喫緊の課題である待機児童問題は議論のために対応を遅らせるわけにはいきません。ただ現状でも工夫をすれば対応策はあります。対応策を実施し課題も解消することで令和6年開園を急がずとも検討を重ねられる時間はあると考えております。

以下の項目について町に実施を求めていただきたく、陳情します。

2. 陳情事項

- (1) PTA並びに関係部署・団体で構成されたこども園化についての総合的な検討を行う協議会の開催を町に働きかけをしていただきたい
- (2) こども園開園まで町立幼稚園での毎日の早朝、延長保育の実施、デリバリー弁当など給食機能の拡充、また空き教室を活用した町内保育事業者による小規模保育の実施
- (3) 十分な議論がないまま町立幼稚園を廃止しないこと

令和3年11月19日

大磯町議会議長
竹内 恵美子 様

大磯町東小磯618-12
町立大磯幼稚園 PTA会長
原 幸恵
090-4362-6875